

TOKYO BAROQUE ENSEMBLE TOKYO BAROQUE ENSEMBLE

三井住友海上文化財団派遣コンサート

東京バロックアンサンブル



Flute/岡村考二 Cembalo&Piano/大原裕子 Cello/藤沢俊樹 Oboe/石橋雅一

2008.1.26 (土) 開場 13:30 開演 14:00

長与町民文化ホール

チケット 一般 1000円 高校生以下 500円

※本コンサートは(財)三井住友海上文化財団の助成により、
低料金に設定しています。

11月21日 前売開始 ※未就学児の入場はご遠慮下さい

チケット取扱 長与町教委生涯学習課・長与町民文化ホール・長与町公民館
高田地区公民館・上長与地区公民館・多目的研修集会施設・働く婦人の家

■主催 長与町・長与町教育委員会・長崎県・(財)三井住友海上文化財団
■後援 長与町文化協会・長与で音楽を聴く会

バロック名曲集

J.S. バッハ/カンタータ No.147より「コラール」
J.S. バッハ&グノー/アヴェ・マリア
J.S. バッハ/メヌエット ト長調

オーボエの名曲

テレマン/オーボエ ソナタ イ短調

フルート・オーボエ・チェロ・ チェンバロ 四重奏曲

J.C.F. バッハ/トリオ ソナタ ハ長調

フルートの名曲

メンデルスゾーン/「歌の翼」による幻想曲
ドップラー/ハンガリー田園幻想曲 Op.26

チェロ名曲集

サン=サーンス/「動物の謝肉祭」より“白鳥”
ポッパー/タランテラ
エルガー/愛の挨拶 Op.12
チャイコフスキー/感傷的なワルツ

フルート・チェロ・ピアノ 三重奏曲

J.N. フンメル/「ロシアの主題」によるトリオ
イ長調 Op.78

TOKYO BAROQUE ENSEMBLE

Profile

東京バロックアンサンブル

TOKYO BAROQUE ENSEMBLE

1974年、岡村考二を中心に、フルート・オーボエ・ヴァイオリン・ヴィオラ・通奏低音(チェロ・チェンバロ)という編成で結成され、バロック音楽を中心に演奏活動を行っている。各楽器の独奏曲からアンサンブルの曲まで幅広いレパートリーを持ち、日本では未紹介の数多くの名曲を演奏し、その活動は各方面から注目を浴びている。定期演奏会、サロンコンサート、全国各地での演奏会の他にもNHK・FM放送等マスコミにも度々取り上げられ、活発な演奏活動を続けている。また、三井住友海上文化財団主催「地域住民のためのコンサート」では全国各地で好評を得ている。近年は、バロック音楽を中心として現代音楽にまでジャンルを広げ、ピアノを交えた編成での演奏会も数多く行っている。



岡村 考二(フルート)

Koji Okamura (Flute)

1974年3月国立音楽大学器楽科卒業。同年6月東京バロックアンサンブル結成。1975年9月NHK・FM「夕べのリサイタル」出演。以後「夕べのリサイタル」「午後のリサイタル」「フレッシュコンサート」等に数多く出演、放送される。1976年ロサンゼルス日系交響楽団国際音楽コンクール入選。東京バロックアンサンブル代表を務め、独奏、室内楽奏者として活躍している。毎年、横浜フィリアホールにおいてクリスマス・フルートコンサートを開催し好評を得ている。2003年より大阪国際音楽コンクールの審査委員を務める。2005年第6回大阪国際音楽コンクールにおいて「最優秀指導者賞」を受賞。フルートレッスン小曲集、フルート名曲ライブラリー、フルートクラシック名曲アルバム等、数多くの出版物がある。竹本博、宮本明恭、ペーター＝ルーカス・グラーフの各氏に師事。文京学院大学生涯学習センター講師。



石橋 雅一(オーボエ)

Masakazu Ishibashi (Oboe)

1971年東京芸術大学卒業。古典音楽協会、ツイス五重奏団、アマティ室内合奏団のメンバーとして、主に室内楽の分野に進むかわら、多数のオーボエ協奏曲を各オーケストラと共演している。1978年アスペン音楽祭に参加、レイ・スティル氏に師事。音楽祭フェスティバルオーケストラにも参加する。1981年よりは、リサイタル等、独奏活動の他、東京芸術大学講師、桐朋学園芸術短期大学講師、古典音楽協会のメンバーとして、また東京管弦楽団の首席奏者として独奏、室内楽の分野で活躍している。著作に「オーボエの為のトレーニングブック」を音楽の友社より出版。



藤沢 俊樹(チェロ)

Toshiki Fujisawa (Cello)

東京芸術大学附属高校より、1968年東京芸術大学入学。在学中、NHK・TV・FM(海外放送)等にソリストとして出演。1971年読売日本交響楽団に入団。ヨーロッパ公演に参加。1973年同団を退団しフリーとなり、アンサンブル・ヴァン・ドリアン、東京ソリスト等々の演奏活動に参加。1981年、1984年東京文化会館、1987年サントリーホールにてリサイタル。古典音楽協会、東京チェロアンサンブル「Bass Bar」、日本室内楽アカデミー、大石潤ピアノトリオ等に在籍し、室内楽を中心に活躍。ドレミ楽譜よりウェルナーチェロ教本の改訂版とチェロ名曲集を出版。青木十良、小沢弘、堀江泰の各氏に師事。



大原 裕子(チェンバロ・ピアノ)

Yuko Ohara (Cembalo・Piano)

東京芸術大学器楽科(ピアノ)卒業。ピアノを杉山千賀子、田村宏、松野景一、チェンバロを山田貢の各氏に師事。西日本芸術奨励賞受賞。1973~1978年フェリス短大音楽科講師。1978~1980年イギリスにてチェンバロをコリン・ティルニイ、ジル・セヴァースの各氏に師事。室内楽、ソロ、協奏曲等の演奏会、NHK放送などで活躍を続ける。日本大学芸術学部音楽科講師。